

生成AI活用研修

集 合

- ◇ね ら い 生成 AI の基本的な仕組みと活用方法を理解し、業務の生産性向上や付加価値創出につなげる力を身につけることを目的とする。さらに、効果的なプロンプトの書き方を体験的に習得し、生成 AI の様々な活用事例を通じて、実務への応用イメージを具体的につかむことをねらいとする。
- ◇特 徴 生成 AI を実務で安全かつ効果的に活用できるよう、具体的な事例を紹介し、グループワークを通じて生成 AI の使い方を体験的に学ぶとともに生成 AI を導入する上でのリスク管理の考え方を学ぶことができる。
- ◇対 象 者 生成 AI の基礎的な理解と活用方法の習得を必要とする職員
各回：30 名程度
- ◇実施期間 第 1 回 令和 8 年 7 月 22 日（水） 第 2 回 令和 8 年 7 月 23 日（木）
第 3 回 令和 8 年 11 月 25 日（水） 第 4 回 令和 8 年 11 月 26 日（木）
※各回同一内容で実施します。
- ◇会 場 第 1 回、第 3 回、第 4 回 新潟県自治会館本館 201 会議室(2 階)（新潟市）
第 2 回 和同新産センタービル 大会議室(2 階)（長岡市）

◇科目及び時間等

科 目	時間	目標・内容・期待効果
講義・演習	5.5	・生成 AI とは (生成 AI とは AI の基本技術 行政での活用事例) ・AI 活用の注意点 (生成 AI のリスク AI 倫理と著作権 情報漏洩リスクを理解する 自組織の活用範囲を考える) ・AI 活用の基本 (使い方の基本 プロンプトの書き方 生成 AI の限界 さまざまな AI 活用) ・自身の AI 活用を考える (AI を活用したい場面を考える 効果的なプロンプトを考える 自身の仕事の未来を考える)
合 計	5.5	

◇研修日程

9:30	9:45	10:00	12:30	13:30	16:30
受付	開講	講義・演習		講義・演習	閉講

- ◇携 行 品 筆記用具 職場で使用している名札
※ 本研修は PC を用いた実習形式で行います。PC は当研修所が準備しますので、持参する必要はありません。
- ◇講 師 (株) 自然総研 講師 亀田 峻宣 氏、角口 真代 氏